地理・歴史科

教 科 名	地理歴史科	科 目 名	地理B
科目の目標	(1)地理に対しての興味・関心を深め、基本的な地理用語を理解する。 (2)地理の学習を通して現代社会についての理解を深め、主体的に関わる態度を身につける。		
履修学年	2年	類型	文系・理系共通
単 位 数	4単位	履 修 形 態	選択
教 科 書	新詳地理B(帝国書院)	副 教 材 等	地理統計要覧2020年版(二宮書店)
			新編地理資料2020(とうほう)
			新詳高等地図(帝国書院)

①学習の目標

(1)広い視野を持って地理的事象を系統地理的・地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養う。
(2)地理的な見方・考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

②学習内容と授業の進め方

第Ⅰ部　さまざまな地図と地理的技能
　地球儀や様々な地図の活用及び地域調査などの活動を通して、地図の有用性に気付かせるとともに、技能を身に付けさせる。
第Ⅱ部　現代世界の系統地理的考察
　世界の自然環境、資源、産業、人口、都市・村落、生活文化、民族・宗教に関する諸事象の空間的な規傾向性やそれらの要因などを系統地理的に考察させるとともに、現代世界の諸課題について地球的視理解させる。
第Ⅲ部　現代世界の地誌的考察
　現代世界の諸地域を多面的・多角的に考察し、各地域の多様な特色や課題を理解させるとともに、現地誌的に考察する方法を身に付けさせる。

③学習に当たっての留意点

(1)受験に対応するため、基本的な地理用語を理解させると同時に、関連他教科・他科目(政治経済や世界史・日本史など)の内容にも関連させ、横断的な見方・考え方を身につけさせることを心掛ける。

(2)大学入学共通テスト及び各大学の入学試験にも対応するために、内容を精選して授業を実施する。2年生の4単位では受験に十分対応できるよう全領域にわたって学習し、3年生では演習を中心に実施する。

④評価の観点

(1)関心・意欲・態度 【関】	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。
(2)思考・判断・表現 【思】	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
(3)資料活用の技能 【資】	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。
(4)知識・理解 【知】	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。

⑤評価の方法

定期テスト・小テスト等を実施、日常の授業への関心・意欲・態度とあわせて総合的に判断する。

⑥授業計画

月	単元名	具体的な学習内容	評価の方法など（観点項目を記入）
4	地理情報と地図	地図の発達 地図の種類とその利用 地理情報の地図化	・地図から地理情報を読み取ることができるか【資】 ・地理情報を表現する適切な統計地図を作成することができるか【資】
5		地図の活用 身近な地域の調査	
	自然環境	世界の地形 世界の気候	・世界の自然環境・生活文化に対して、課題意識を持ち、意欲的に取り組んでいるか。【関】
6		日本の自然の特徴と人々の生活 環境問題	・世界の自然環境などを世界的視野から地域的な相違点・分布に着目し、追究しているか。【思】
		前期中間考査	
	資源と産業	世界の農林水産業 食料問題 世界のエネルギー・鉱産資源	・世界の諸産業などに関して、多様性や地域性をとらえる視点や方法を理解し、その知識を身につけているか。【知】
7		資源・エネルギー問題 世界の工業 第3次産業	
8		世界を結ぶ交通・通信 現代世界の貿易と経済圏	・資料を活用して、考察の過程や結果をまとめたり、発表したりすることができるか。【資】
9		前期末考査	
	人口、村落・都市	世界の人口 人口問題 村落と都市 都市・居住問題	・世界の課題に対して、問題意識を持ち、意欲的に取り組んでいるか。【関】 ・課題を世界的視野から地域的な相違点・分布に着目し、追究しているか。【思】
10	生活文化、民族・宗教	世界の衣食住 民族と宗教	
	現代世界の諸地域	現代世界の国家 民族・領土問題 地域区分とは何か 地域の考察方法	・世界の課題に関して、多様性をとらえる視点や方法を理解し、その知識を身につけているか。【知】
11		東アジア 東南アジア 南アジア	・変容する現代世界の諸地域に対して、関心と課題意識を持ち、意欲的に取り組んでいるか。【関】
		後期中間考査	
		西アジアと中央アジア	・諸地域の環境条件、他地域との結びつき、地域に生きる人々の営みなどを多面的・多角的に考察しているか。【思】
12		北アフリカとサハラ以南のアフリカ ヨーロッパ	
1		ロシア	
2		アングロアメリカ ラテンアメリカ オセアニア	・事例として取り上げた地域・国・州・大陸の地域の特色を理解しているか。【知】
3		後期末考査	
	現代世界と日本	日本が抱える地理的な諸課題 日本の抱える課題の追究	・資料を活用して、考察の過程や結果をまとめたり、発表したりすることができるか。【資】